

# 29年度 幼児教育学科 カリキュラムマップ

## 到達指標

- ①保育者の本質を理解し、保育者としての専門的知識に基づき、子どもに応じた援助や適切な環境構成、子育て支援を行うための知識を修得することができる。
  - (1)遊びの中に存在する学びについて理解することができる。
  - (2)子どもの発達過程を支えるための、発達段階や発達課題について理解することができる。
  - (3)子どもの生活や遊びを支えるための、環境構成や援助の在り方について必要な知識を身につけることができる。
- ②子どもの健やかな成長のために、保育の本質を基盤に時代のニーズに柔軟に対応した保育実践を行うことができ、地域や保護者に適切な発信ができる。
  - (1)教育・福祉の専門分野を学ぶための基本となる総合的な思考力や判断力、表現力の基礎を培うことができる。
  - (2)子どもの行為の意味に気づき、それらを分析・判断し実践に活かそうとすることができる。
  - (3)時代の変化や様々な価値観、地域の特性に対応できる柔軟性を身につけ、実践を地域や保護者に説明することができる。
- ③保育現場における実務能力を身につけ、実践できる。
  - (1)一人ひとりの子ども理解に応じた援助や環境構成ができる。
  - (2)実践の後に常に自らの言動を振り返り、新たな方法や手だてを行うことができる。
  - (3)様々な価値観に対応できる柔軟性を身につけることができる。
- ④豊かな教養と人間性を備え、社会人としての幅広いコミュニケーション能力を身につける。
  - (1)社会人基礎力を備え、社会的課題や時事問題に関心を持ち、理解しようとする。
  - (2)社会に貢献する使命感と責任感を持って、積極的に行動することができる。
  - (3)職業や社会生活で必要なコミュニケーション能力を身につけ、誰とでも柔軟に関わることができる。

### ①知識・理解

### ②思考・判断・表現

### ③技能

### ④関心・意欲・態度

## 1 年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	児童家庭福祉	◎	○	◎	○
		保育原理	◎	◎	○	○
		発達心理学	◎	○	○	○
		子どもの保健Ⅰ	◎	◎		○
		保育内容の指導法(言葉)	◎	△	◎	○
		乳児保育Ⅰ	◎	◎	○	○
		保育入門演習	◎	○	◎	◎
		音楽Ⅰ	○	○	○	◎
		図画工作Ⅰ	○	◎	◎	○
		国語	◎	◎	△	△
	ウィンドアンサンブル	△	○	◎	○	
	後期	教育原理	◎	○	◎	○
		社会福祉	◎	○	◎	○
		子どもの保健Ⅱ	◎	○		◎
		保育内容の指導法(人間関係)	◎	△	△	◎
		保育内容の指導法(身体表現)	◎	○	◎	○
乳児保育Ⅱ		◎	◎	○	○	
障がい児保育Ⅰ		◎	◎	○	○	
保育技術演習		◎	○	◎	◎	
音楽Ⅱ	○	○	○	◎		
図画工作Ⅱ	○	◎	◎	○		
児童文化	◎	◎	△	○		
保育実習Ⅰa	△	○	◎	◎		
実習指導Ⅰa	○	○	◎	◎		
ウィンドアンサンブル	△	○	◎	○		

## 2 年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	教職論	◎	○	△	○
		社会的養護	◎	○	◎	○
		子どもの保健演習	◎	○	○	○
		家庭支援論	◎	◎	△	○
		保育内容の指導法(造形表現Ⅰ)	○	◎	◎	○
		教育方法論	◎	○	○	○
		障がい児保育Ⅱ	◎	◎	○	○
		保育指導計画の方法	◎	◎	○	○
		応用音楽Ⅰ	○	○	◎	◎
		幼児の運動と遊びⅠ	○	◎	◎	○
		教職演習	○	○	◎	◎
		幼稚園教育実習Ⅰ	◎	△	◎	○
		保育実習Ⅱ	△	○	◎	◎
		実習指導Ⅱ	○	○	◎	◎
		子ども基礎研究Ⅰ	◎	◎	○	○
		ウィンドアンサンブル	△	○	◎	○
	後期	音楽理論	◎	○	○	◎
		音楽心理学	◎	○	△	◎
		器楽Ⅰ	○	○	◎	◎
		シアター	◎	○	◎	○
		スポーツ・レクリエーションⅠ	△	◎	◎	◎
		相談援助	○	○	◎	◎
		子どもの発達と学び	○	◎	◎	○
		保育臨床相談	○	◎	○	◎
		子どもの食と栄養	◎	○	○	○
		保育内容の指導法(健康)	◎	○	◎	○
		保育内容の指導法(環境)	○	○	◎	◎
		保育内容の指導法(造形表現Ⅱ)	○	◎	◎	○
		保育内容の指導法(音楽表現)	○	○	◎	◎
		社会的養護内容	◎	○	◎	○
		応用音楽Ⅱ	○	○	◎	◎
		幼児の運動と遊びⅡ	○	◎	◎	○
幼稚園教育実習Ⅱ	◎	△	◎	○		
子ども基礎研究Ⅱ	○	○	○	○		
ウィンドアンサンブル	△	○	◎	○		
音楽療法・基礎	◎	◎	△	○		
器楽Ⅱ	○	○	◎	◎		
保育教材研究	○	◎	◎	○		
スポーツ・レクリエーションⅡ	◎	○	○	◎		
児童文化の展開	◎	○	◎	◎		
特別支援教育Ⅰ	◎	○	◎	○		

## 3 年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	在宅保育	◎	◎	△	○
		子育て支援の基本	◎	◎	◎	△
		保育者のためのピアノⅠ	○	○	◎	◎
		保育実習Ⅰb	◎	○	○	○
		実習指導Ⅰb	◎	○	○	◎
		保育実務研修Ⅰ	○	○	◎	◎
		保育実務研修Ⅱ	○	○	◎	◎
		保育・教職実践演習Ⅰ	◎	○	○	◎
		子ども研究Ⅰ	◎	○	○	△
		ウィンドアンサンブル	△	○	◎	○
		音楽療法・臨床	◎	◎	△	△
		音楽療法総合演習	○	○	◎	△
		器楽Ⅲ	○	○	◎	◎
		造形表現とところ	◎	○	◎	○
	生涯スポーツⅠ	◎	○	○	◎	
	後期	野外活動	◎	◎	△	○
		特別支援教育Ⅱ	◎	◎	○	○
		保育の研究	○	◎	◎	○
		保育内容総論	◎	◎	○	○
		保育総合表現	△	◎	◎	○
		保育者のためのピアノⅡ	○	○	◎	◎
		保育実習Ⅲ	◎	○	○	○
		実習指導Ⅲ	◎	○	○	◎
		ボランティア実践	○	◎	○	◎
		子育て支援演習	◎	◎	○	○
		保育実務研修Ⅲ	○	○	◎	◎
		保育実務研修Ⅳ	○	○	◎	◎
		保育・教職実践演習Ⅱ	◎	○	○	◎
子ども研究Ⅱ		◎	○	△	◎	
ウィンドアンサンブル	△	○	◎	○		
音楽療法・技法	◎	◎		○		
器楽Ⅳ	○	○	◎	◎		
生涯スポーツⅡ	○	○	○	◎		